

	号外	定価1部2円	人員要求には各支部・評協議会からの実態に即した要求も重要。各支部・評協議会での取り組み強化を！
	昭和34年4月1日 第3種郵便物認可	発行所 盛岡市内丸10番1号 岩手県庁内 岩手県職員労働組合	

## 7.13人員確保要求書提出・人事課総括課長交渉

# 「分会基礎調査」もとに人員要求

## 会計年度：業務に見合う定数枠の検討求める 定年引上げ：若手育成の詳細業務を早期に示せ

7月13日、県職労は5～6月に取り組んだ「分会基礎調査」の結果を反映した知事あて「人員確保に関する要求書」を内城人事課総括課長に提出した。併せて、任期付職員からの選考採用枠拡大及び任期付職員処遇改善の要請書も提出し、基本姿勢を質すべく、交渉を行った。

①人員確保に関し、「直接各所属からヒアリングをしているほか、担当部局を通じ、職場の状況を把握したうえで人員配置を判断。あらゆる手段を講じてマンパワー確保に努める」とした。



内城人事課長（右）に要求書を提出



課題を訴える県職労四役ら

また、専門職（獣医師・薬剤師・保健師等）については、重要な課題であり、人員確保と処遇改善の取り組みを一体的かつ戦略的に進めるとの考えを示した。交渉団から、ワークライフバランス定数の拡充や専門職の人員確保に向けた処遇改善を求めた。

②会計年度課題（予算削減による人員減の問題等）に関し、「それぞれの職が担う業務の必要性を十分に吟味したうえで適正な人員配置に努める」との見解にとどまったことから、予算の範囲内ありきの職員配置ではなく業務実態を踏まえた会計年度任用職員の配置に向け人事課の主体的なハンドリングを求めた。

小田嶋委員長から、「会計年度任用職員は事業費と必要人員は比例しない」とし、別枠の検討と職場実態を踏まえた人員確保を要請し交渉を終了した。

今後、組織・定数検討が本格化することから、現場からの要求強化が重要。支部・評協議会の取組強化を要請する（裏面へ続く）。



回答する内城人事課長

### ③ 定年引上げを見据えた職員定数の確保

- (県 職 労) 制度完成までに想定される退職者数と新規採用者募集計画の見通しは。  
(人事課長) 定年引上げ期間中においても年齢構成の過度な偏在を招かないよう、採用者数を一定程度平準化し、計画的に職員確保を進める方向で検討中。  
(県 職 労) 定年引上げの対象職員は若手職員の指導を担う予定と伺っている。若手育成の視点で従前の定数とは別枠で必要数を確保すべき。  
(人事課長) 定年引上げ後の60歳以上の職員は、若手・中堅職員の育成や管理職のサポート、業務経験の浅い職員のフォローアップなどの役割も担ってもらうことを想定しているが、具体的な配置先や業務内容は現在検討中。  
(県 職 労) 当事者は不安に思っている。早期に示すよう求める。

## 盛岡市議選 『野中やすし』市民のため頑張る決意 県職労組織内

### =7.15野中やすし後援会事務所開き=



決意表明する野中やすし市議

8月6日告示、13日投開票の盛岡市議会議員選挙に向けて、7月15日、野中やすし後援会事務所開きが開催された。

県職労組織内「野中やすし」候補予定者は、「初当選から4年間、みんなの“笑顔かがやく街づくり”を一番に心がけ活動をしてきた。これからも変わらず頑張る」と力強く決意表明した。

また、野中やすしさんは、自身の政策を広げるべく、朝8時から県庁前において「朝のあいさつ行動」を実施しているほか、8月8日には市議選勝利に向けた総決起集会が開催される。組合員の皆さんの知人・友人に支持・支援の輪を広げ、2期目必勝に向けて全力を挙げよう！

### 野中の訴えを聴きに行こう！

組合総決起集会=公務員入場問題なし

多くの結集を！

### <「野中やすし」勝利！総決起集会>

とき 2023年8月8日(火) 18:15~19:15

ところ エスポワールいわて 2階 大ホール

## 滝沢市議選 日向ゆうこ 推薦決定

県職労は、7月16日告示・23日投開票の滝沢市議会議員選挙において、「日向(ひなた)ゆうこ」(66歳・無所属・現2期)を推薦決定し、同氏の必勝に向けて組合員等への支持浸透に全力を挙げる。「安心して子どもを生き育てられる環境づくりをめざす」、「持続可能な地域コミュニティづくり」を公約に掲げる。

